



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和8年2月3日
第11号

アポロ13号から学ぶあきらめない力 校長 吉田順一

みなさんは「アポロ13号」という宇宙船の話を知っていますか。50年以上前の出来事ですが、今の私たちにも、とても大切なことを教えてくれる実話ですので、今月号で紹介します。

アポロ13号は、月を目指して飛び立った宇宙船でした。しかし、宇宙に向かって二日ほど経ったころ、突然、大きな爆発が起こります。原因は、酸素タンクのトラブルでした。酸素が漏れ出し、電気も失われ、生命維持装置まで壊れてしまったのです。普通なら、「もうだめだ」と思ってしまうような状況です。けれど、乗組員の3人はパニックになりませんでした。そんな宇宙船の話です。

1. あきらめなかつた

宇宙船の中に響き渡った言葉があります。「問題が起きた。だが、ここからだ。」彼らは絶望するのではなく、「どうしたら生き延びられるか」「どうすれば帰れるか」を考え続けました。まず、壊れたメインの船を捨て、普段は“月着陸用”的な小さな船に避難しました。



本来は、数十時間しか人を乗せる予定のなかった船です。それでも、乗組員も地上のスタッフも、あらゆる方法を考え、工夫し、一つずつ課題を解決してきました。

2. どんなときも落ち着いて考えた

船内では、二酸化炭素が増え、呼吸が危険なほど苦しくなりました。専用のフィルターは故障。代わりのフィルターは“形が合わず”取り付けられない。そのとき、地上のスタッフがとった行動は驚くべきものです。宇宙船にあるガムテープ、袋、ホース、厚紙…。それらを目の前に並べ、「これだけでフィルターを作れ」と言われて、何時間もかけて方法を探し続けました。最後には、それらの“あり合わせの材料”だけで、乗組員の命を守る装置をつくり出しました。

3. 仲間を信じた

宇宙船の乗組員は、地上の仲間を信じていました。地上のスタッフは、宇宙の仲間を信じていました。互いを信じているからこそ、「必ず帰る」「必ず帰らせる」という思いが一つになりました。

その結果、アポロ13号は奇跡の帰還を果たします。後に“成功した失敗”と呼ばれるほど、多くの学びを残したミッションでした。

この教訓は、宇宙に限った話ではありません。みんなの学校生活にも、同じように役立つものです。【うまくいかない時こそ、あきらめないこと。】失敗してもいい。そこから考え直せばいい。【困難なときこそ、落ち着くこと。】焦ると見えなくなる答えも、落ち着けば見えてくる。【仲間を信じること。】友達、クラス、部活……一人ではできないことも、仲間がいれば乗り越えられる。

アポロ13号の乗組員は、宇宙で命の危険にさらされながらも、「絶対にあきらめない」「冷静に考え続ける」「仲間を信じる」という姿勢を貫きました。

受験を控えて心が落ち着かない日々を過ごしている人がいたり、勉強や部活動で不安を抱えている人がいるように、みなさんも、これからいろいろな挑戦や壁があると思います。そんなとき、この話を思い出してください。“あきらめなければ、道はきっと開ける”宇宙でさえそうなのですから、みんなの未来にも、必ず可能性があります。そして、皆さんには、アポロの地上のスタッフのように、皆さんを絶対に支え・守るという強い思いを持った人がいることも忘れないでください。

令和7年度 新体力テストの結果について（中学2年生）

「新体力テスト」は、子どもの体力の状況を把握するとともに、日常生活における運動習慣及び基本的な生活習慣などの状況を把握し、その改善を通して、体力・運動能力を向上させることを目的として平成10年から実施されおり、令和7年度の結果が発表されましたので、本校の記録を紹介します。（なお、本調査は全国の中学生の結果が公表されています。）

1 新体力テストの実施項目（8項目）

- ① 握力 ② 上体起こし ③ 長座体前屈 ④ 反復横跳び
- ⑤ 持久走 ⑥ 50m走 ⑦ 立ち幅跳び ⑧ ボール投げ



2 体力合計点

①～⑧の項目を10点満点で得点化し、体力合計点としている。

3 体力合計点による本校の生徒と熊谷市平均・全国平均等との比較

	男子		女子	
	R7	R6	R7	R6
熊谷東中	50. 25	48. 87	58. 27	54. 32
熊谷市平均	46. 00	46. 12	54. 43	54. 76
全国1位	45. 45 (大分県)	44. 81 (大分県)	50. 97 (福井県)	50. 51 (埼玉県)
全国平均	42. 20	41. 86	47. 58	47. 37
埼玉県平均	43. 78	43. 52	50. 89	50. 51

本校の生徒は、熊谷市・埼玉県・全国の平均を大きく上回っており、新体力テストにおいても、限りなく日本一に近い成績を残すことができました。この結果は、日頃の体育の授業や部活動で、精一杯努力して活動している証です。今後も、知・徳・体のバランスのとれた力をしっかりと伸ばしてまいります。

教師も一緒に学ぶ授業研究会の様子



指導者からは、「子供同士が、授業の中でよく教え合い、違った考え方を受け入れようとしていた。」「先生方が、子ども一人一人の発言も含めて大切にしていた。」など、生徒と教師だけでなく、生徒と生徒のつながりがしっかりと養われていることへの感謝や、「1年生で基礎・基本の力を、2年生で思考力を、3年生では社会とのつながりを意識した授業が系統的に行われている」との良さをご指導いただきました。今後とも、教職員一人一人が学び続け、生徒の学力向上につなげてまいります。

民生児童委員・主任児童委員と語る会の様子



1月29日に、「民生児童委員・主任児童委員と語る会」を実施しました。当日は、校区（第2・第3民教）の20名の方が来校され、生徒会本部役員と「本校の歴史」や「中学生に伝えたいこと」を教えていただきました。

今後ともよろしくお願いします。